

令和4年度 高校写真部の建設現場見学会

1 目的

地域の守り手として重要な役割を担う県内建設業においては、就業者の高齢化や生産年齢人口の減少により、将来の担い手の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、本見学会では、写真家とともに高校写真部の皆さんに建設現場を撮影していただき、高校生が撮影した写真の”チカラ”を活用した幅広い情報発信により、建設業の魅力を伝え、イメージアップを図るものです。

2 見学会概要

- 1 開催日時 令和4年8月3日(水) 14時00分～15時30分
- 2 参加者 県内高校の写真部3名（引率教員を含む）
- 3 見学現場 一般県道 吉間田滝根線 広瀬工区（田村郡小野町）
- 4 主な内容 (1)写真家 山崎エリナ氏による講演
(2)吉間田滝根線広瀬工区の見学及び現場撮影



講演会



集合写真



写真家からのアドバイス



現場撮影



5 参加者の声

- これまで、建設現場を見たときや通り過ぎたときには、何も思わないことがほとんどでしたが、今日見学してみて、熱意を持って仕事をしている姿を見て感動しました。
- 普段は高校生や家族の遊んでいるところばかり撮っているので、働く大人の方を撮らせていただけて良かったです。周囲に建設業を仕事にしている人が少ないので新鮮でした。
- 普段足を踏み入れることのない現場を見学し、改めて建設業の技術に興味をもちました。